

実施年度 : 2023 (2024 入試) 年度

試験日 : 2023 年 11 月 11 日

入試種別 : 外国人留学生 大学院 (修士課程) 入学試験問題

学部・研究科 : 文学研究科 真宗学専攻

科目名 : 専門科目

【解答又は解答例】

1

(1) それ真宗の教行信証を案ずれば、如来の大悲回向の利益なり。ゆゑに、もしは因、もしは果、一事として阿弥陀如来の清浄願心の回向成就したまえるところにあらざることあることなし。因浄なるがゆゑに、果また浄なり、知るべしとなり。

(2) 解答例：そもそも真宗の教・行・信・証をよく考えてみれば、それは阿弥陀如来の大いなる慈悲より回向された利益である。だから、その因も果も、みな阿弥陀如来の清浄な願心による功德の回向によって成就されたものにほかならない。因が清浄であるから、果も清浄である。まさにこれを知るべきである。

当該問題は、受験生の今後の研究に必要となる専門分野に関する文献の読解能力、および専門分野の基礎知識を問うものである。解答が一義的でなく解答例の提示はなじまないことから、採点のポイントを示す。

採点は以下の点を踏まえて総合的に評価する。

- 設問の指示に従い回答していること。
- 本文を正しく読解し理解していることがわかること。
- なお**不適切な語彙の使用**や、誤字、脱字は減点を行う。

当該問題は、受験生の今後の研究に必要となる専門分野に関する基礎的な知識と日本語の作文能力を問うものである。解答が一義的でなく解答例の提示はなじまないことから、採点のポイントを示す。

採点は以下の点を踏まえて総合的に評価する。

- 設問の指示に従い回答していること。
- 一貫した論旨で自身の考えがしっかり述べられていること。

なお不適切な語彙の使用や、誤字、脱字は減点を行う。